

【 2014年を迎えて 】

新年あけましておめでとうございます。今年1年、皆さんが健やかでいられることをお祈りします。

さて、私は新年を姫路で迎えました。年末年始は普段会うことのできない友人達と多く会う機会がありすごく力をもらいました。昨年12月に新体制になってからはじめての合宿の初日にキッズフェスティバルを開催し近隣から140名もの子ども達が集まり新聞取材も来て翌朝の朝刊に掲載があり注目の合宿となりました。夜は地元のご厚意で特産品である牡蠣でBBQパーティーを開催して頂き楽しい時間をみんなで過ごすことができました。この場をおかりして厚くお礼申し上げます。合宿では、このチームのベースになる「コミュニケーション」「スペースをつくる・つかう」「走る」を中心に取り組みました。攻守にわたりすべてが必要なことですが一人だけで考えた動くのではなくまわりの選手とコミュニケーションをとって同じイメージを持って行わなければなりません。クラブですと毎日練習ができをとり修正できるのですが代表選手は集まる機会も少なく時間が限られてしまいます。時間が少ないからあわないではなく選手同士で納得いくまで意見を交えてあわせていってほしいと思っています。年代別にチームをつくり対抗戦をおこなったところ20代中心のチームが優勝しました。その20代前半の選手の中で特に吉野、竹内、古島（合宿最多4得点）が得点に多く絡み、大西、藤村、仲井、中島は運動量が多くサイドからチャンスをつくり、土屋、桐生、福田は長い間不動代表CBコンビの野呂、細見に続くいい守備をみせていました。ソフィア大会などで世界大会の経験を積んでいる代表選手に比べればまだ及んでいないところが多くみられますが将来が楽しみな選手達です。アジア大会にむけて代表選手もまだまだ決定したわけではありませんので、次回の3月合宿も引き続き各ブロックからの推薦選考受け付けておりますのでぜひご推薦お待ちしております。代表選手に選ばれましたら自分のサッカーのみならず各地域で行われております子供たちのサッカー教室に積極的に参加する責任を持ち子ども達に夢を与える義務もあります。こういった取り組みは代表活動と同じぐらい大事ですので、将来の代表の為にたくさんの選手に関わってほしいと思っています。